

A区分・C区分共通
No.1(実演芸術・メディア芸術)

令和6年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(実演芸術・メディア芸術 共通)

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	演劇
----	----	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分
------	-----

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	無	申請総企画数	
---------	---	--------	--

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしゃげきだんみんげい 株式会社劇団民藝		団体ウェブサイトURL https://www.gekidanmingei.co.jp/	
代表者職・氏名	代表取締役・丹野郁弓			
制作団体所在地	〒	215-0035	最寄り駅(バス停)	若葉台(京王線)
	神奈川県川崎市麻生区黒川649-1			
電話番号	044-987-7711			
ふりがな 公演団体名	かぶしきがいしゃげきだんみんげい 株式会社劇団民藝		団体ウェブサイトURL https://www.gekidanmingei.co.jp/	
代表者職・氏名	代表取締役・丹野郁弓			
公演団体所在地	〒	215-0035	最寄り駅(バス停)	若葉台(京王線)
	神奈川県川崎市麻生区黒川649-1			
制作団体 設立年月	1959年3月			
制作団体組織	役職員		団体構成員及び加入条件等	
	代表取締役 丹野郁弓 白川浩司 事務職員 高本佳英ほか15名 経理担当者 淵本仁 監査担当者 上本浩司、渡邊由紀子(外部)		団体構成員 個人148名(劇団員143名、準劇団員他21名) 主な構成員 俳優:奈良岡朋子、櫻山文枝、日色ともる、桜井明美、中地美佐子、伊藤孝雄、千葉茂則、みやご夏穂、齊藤尊史 演出:渾大防一枝、中島裕一郎、丹野郁弓 加入の条件 一般公募による	
事務体制 事務(制作)専任担当の有無	事務(制作)専任の担当者を置く	本事業担当者名	金本和明	
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理担当者名	淵本仁	
本申請にかかる連絡先 (メールアドレス)	kanemoto@gekidanmingei.co.jp			

制作団体沿革	<p>1950年に滝沢修、宇野重吉、北林谷栄らによって劇団民藝として創立、59年に法人格を取得。樫山文枝、日色ともゑ、伊藤孝雄ら俳優約120名、技術スタッフ約20名と専属契約を結び、制作スタッフ16名が常勤している。年間約10作品の演劇公演(約160ステージ)、および所属俳優の映画・テレビ・アテレコ・舞台出演等のマネージメント業を行っている。</p> <p>本年創立73周年を迎えたが、昨年末まで500作品を上演、総ステージは23,500回におよぶ。現在、東京公演は年間4～5作品約60ステージ、地方公演は全国各地で3～5作品年間約100ステージ上演。東京公演は文化庁舞台芸術創造活動活性化事業の助成を受けている。</p> <p>人と人との結びつき、社会との関わり合いを深くとらえた作品をとりあげ、アンサンブルを活かした現代における演劇創造をめざしている。</p>			
学校等における公演実績	<p>昭和31年より学校公演の実績あり 累計4,000公演</p> <p>1990年度「アンネの日記」 全国101公演(自主公演) 1991年度「アンネの日記」 全国98公演(自主公演) 1992年度「アンネの日記」 全国81公演(自主公演) 1994年度「星の牧場」 全国60公演(自主公演) 1995年度「星の牧場」 全国71公演(自主公演) 1996年度「アンネの日記」 全国21公演(自主公演) 1997年度「アンネの日記」 全国35公演(自主公演) 2001年度「アンネの日記」 全国12公演(自主公演) 2003年度「アンネの日記」 全国15公演(自主公演) 2004年度「アンネの日記」 全国5公演(自主公演) 2011年度「アンネの日記」 全国12公演(自主公演) 2015年度「アンネの日記」 全国6公演(自主公演) 2018年度「光の国から僕らのために」 全国6公演(自主公演) ほか多数</p>			
特別支援学校等における公演実績	特になし			
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有		
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/ITaReQ2tQME		
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	なし	
		PW:	なし	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名

株式会社劇団民藝

】

対象	小学生(低学年)	-		
	小学生(中学年)	-		
	小学生(高学年)	○		
	中学生	○		
企画名	劇団民藝公演「真夜中の太陽」			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演目/真夜中の太陽 原案・音楽/谷山浩子 作/工藤千夏(青年団) 演出/所 奏(文学座)			
	公演時間 80 分			
著作権、上演権利等の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否	該当あり	該当コンテンツ名	原作、音楽、脚本
	該当事項がある場合	権利者名 谷山浩子、工藤千夏	許諾確認状況	使用(上演)許諾取付済
演目概要	シンガーソングライター谷山浩子の同曲をモチーフに、工藤千夏が自由に創作した幻想的な物語。2013年の東京初演(紀伊國屋サザンシアター)いらい全国各地で計86ステージ上演。その感動的な舞台は、若手女優たちの瑞々しい演技とともに大きな反響を呼びました。			
演目選択理由	太平洋戦争中のある女学校を舞台に生死と時空とを超えて生きるよこびを語りあう少女たち。将来の夢と希望、スイーツとおしゃれ、楽しかったこと、やり残したこと……。空襲を受けてみんなで歌えなかった「真夜中の太陽」を12人で合唱する終幕に多くの人が涙しました。この舞台をとおして未来への希望と平和の尊さを若い人たちに伝えたいと思います。			
児童・生徒の共演、参加又は体験の形態	終幕で歌われる劇中歌「真夜中の太陽」を、歌詞2番の途中から舞台上に出て、3番を出演者といっしょに合唱します。なお合唱者はワークショップに参加した子供たちの中から10人前後選びます(舞台に合わせて)。カーテンコールで観劇した子供たち全員と出演者として「真夜中の太陽」を合唱します。			
出演者	中地美佐子、石巻美香、高木理加、長木彩、仲野愛子、加塩まり亜、佐々木郁美、日高里美、増倉佑美、清水川千紘、久保沙綾、加来梨夏子、金井由妃、神敏将、大野裕生 ※女学生役等は来年度新規配役			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含む	出演者: 15 名	運搬	積載量: 4 t	
	スタッフ: 12 名		車長: 12 m	
	合計: 27 名		台数: 1 台	

本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み	無	前日仕込み所要時間		5	時間程度
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出
	8:00	8:00~13:00	13:30~14:50	なし	15:00~16:15	16時30分
※本公演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。						
本公演 実施可能日数目安 ※実施可能時期については、採択決定後に確認します。(大幅な変更は認められません)	6月	7月	8月	9月	10月	
			5日	15日	20日	
	11月	12月	1月	計	90日	
	20日	20日	10日			
※平日の実施可能日数目安をご記載ください。						
児童・生徒の 参加可能人数	本公演		共演人数目安	10名		
			鑑賞人数目安	~1000名		

(図1) 体育館フロアに舞台を設置した状態。体育館が狭い場合は、体育館を横方向に設置する場合があります。体育館舞台上を使用する場合も同様に設置します。

舞台設置に必要な面積
約12m×10m



公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

(図2、3) 舞台は太平洋戦争末期、ミッション・スクールの音楽教室。部屋の上手にはピアノ。教室のイスとテーブルは場面に応じて移動する。背景のオブジェは体育館等の条件によって設置する場合と設置しない場合があります。12人の女学生と3人の教師が登場します。11人の女学生は、英語教師が教えてくれたイギリスの詩を翻訳、それに曲をつけて女学生が合唱します。

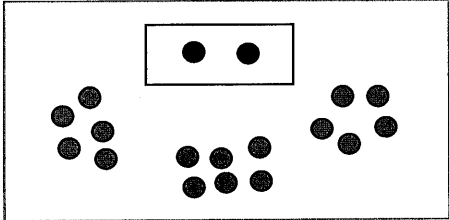
※採択決定後、図面等の提出をお願いします。



【公演団体名

株式会社劇団民藝

】

児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	30～40名
<p>ワークショップ 実施形態及び内容</p>	<p>標準:約90分</p> <p>①体育館に集まってもらって輪になり自己紹介します。<5分> ・なるべく大きな声を出してもらいます。</p> <p>②2グループに分かれて、身体表現の基礎レッスンであるコミュニケーション・ゲームをします。<15分> ・声を出したり動いたりしてもらい、あるいは呼びかけたり呼びかけに応じたり、遊びながら子どもたちの心と体のこわばりをほぐしリラックスしてもらいます。</p> <p>③演劇的表現と演出・俳優の演技についての鑑賞指導をします。<10分> ・物語は現代と戦時下を行き来します。演劇としての約束事を説明しながら、登場人物が時空を超えて過去に還ってくるファンタジックな公演内容を説明します。</p> <p>④2グループに分かれて、一場面を実際にセリフを割り振って台本を読んでもみます。<15分> ・12人の女学生が映画スターやスイーツ、好きな男子の噂話をおしゃべりする場面で、役の気持ちに合わせて声で演じてもらいます。もちろん男子生徒にもやってもらいます。</p> <p>休憩<10分></p> <p>⑤図4のように分かれて、本番中とカーテンコールで合唱する「真夜中の太陽」三部合唱を練習します。<35分> ・この劇のモチーフとなった谷山浩子の同曲と、劇中最後に歌われる俳優の合唱をまず聴き、3グループに分かれてそれぞれのパートを習得します。</p>		
<p>ワークショップの ねらい</p>	<p><演劇芸術の特性を活かしてコミュニケーション力、表現力、創造性を育ててもらいます></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲームを通してコミュニケーションの楽しさを感じてもらいます。 ・心と身体のこわばりをほぐしリラックスしてもらうことによって、明るい気持ちになってもらいます。 ・セリフに感情を込めることで表現力を高めてもらいます。 ・合唱を通じてみんなの心を通い合わせることの喜び、人前で表現する楽しさを感じてもらいます。 		
<p>その他ワークショップに 関する特記事項等</p>	<p>(図4)ワークショップの形態 ●児童生徒 ●実演者</p>  <p><合唱指導コンテンツ> 「真夜中の太陽」三部合唱楽譜使用 「真夜中の太陽」舞台動画 谷山浩子CD(「真夜中の太陽」)</p>		

本事業への申請理由

【公演団体名

株式会社劇団民藝

】

①本事業に対する取り組み姿勢

「文化芸術基本法」は、文化芸術を創造し享受することが、人々の生まれながらの権利であり、国は、国民が等しく文化芸術を鑑賞し、これに参加し、これを創造することができるような環境を整備しなければならないと述べています。しかし「文化芸術がその役割を果たすことができるような基盤の整備及び環境の形成は十分な状態にあるとはいえない」と現状の課題も指摘しています。

本事業は、未来の文化の担い手である子供たちに対し質の高い文化芸術を鑑賞・体験する機会を確保するとともに、芸術家による表現手法を用いた計画的・継続的なワークショップ等を実施することにより、子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを期待しています。



演劇芸術のもつ極めて重要な意義を確信する私たちは、子供たちの演劇芸術を享受する機会を提供する責務を担っています。本事業に申請することによって、人々の心のつながりや相互に理解し尊重し合う土壌を提供し、多様性を受け入れることができる心豊かな社会の形成、世界の平和に寄与したいと願っています。

②事業を効果的かつ円滑に実施するための工夫

劇団民藝は年間約100～150ステージの地方公演をおこなっています。そのほとんどが依頼公演です。主催者は全国演劇鑑賞会や新聞社、公文協、教育委員会、学校など多岐にわたりますが、上演にあたって各地で講演会や学習会、ワークショップなどのプレ企画を多数実施しています。学校公演は現在まで約4,000ステージを経験していますが、創立74年の長く豊富なノウハウを活かしながら、本事業を実施する学校とも緊密なコミュニケーションをとっていきたいと考えています。

具体的な取り組みとして出演者紹介、劇評、公演紹介記事、解説、公演ビデオ、出演者によるビデオメッセージ、合唱曲「真夜中の太陽」楽譜等の公演資料などの資料を提供。民藝が独自に制作した青少年向けの「演劇鑑賞のポイント」パンフレットを配布することなどで公演の期待度を高めます。事業決定時からワークショップ、公演まで、実施団体と円滑に打合せを行いながら事業を進め、公演後も感想・意見の交換などして満足度を深めてもらいたいと思っています。

本事業に対する
取り組み姿勢、および
効果的かつ円滑に実施
するための工夫

リンク先		【公演団体名	株式会社劇団民藝	】
項目内容	<p>◎スタッフ 原案・音楽……………谷山浩子 作……………工藤千夏(青年団) 演出……………所 奏(文学座) 装置……………松岡 泉 照明……………前田照夫 衣裳……………緒方規矩子 効果……………岩田直行 舞台監督……………深川絵美</p>			
	<p>◎キャスト ハツエ(白鶴高等女学院4年生 現代では80代)……………白石珠江 アキ(同級生)……………仲野愛子 ユキ(同級生 現代ではハツエの孫)……………久保紗綾 トミコ(同級生)……………佐々木郁美 ミツ(同級生)……………長木 彩 サト(同級生)……………日高里美 フミヨ(同級生)……………増倉祐美 サチ(同級生)……………加塩まり亜 ヨシエ(同級生)……………清水川千紘 キヌコ(同級生)……………加來梨夏子 アツコ(同級生)……………高木理加 カズコ(同級生)……………金井由妃 山岸タカコ(古典教師 現代ではハツエの息子の嫁)……………石巻美香 ジェームス矢島(英語教師)……………神 敏将 小河原和臣(数学教師)……………本廣真吾</p>			
	<p>◎経歴 ●谷山浩子(シンガーソングライター、1974年、第7回ポピュラーソングコンテストで『お早ようございますの帽子屋さん』が入選。翌年同曲でデビュー。『ねこの森には帰れない』『カントリーガール』等、ヒット曲多数) ●工藤千夏(演出家・劇作家。青年団、渡辺源四郎商店、うさぎ庵などで、劇作の発表、演出家、ドラマタッグとして活躍。日本劇作家協会高校演劇委員) ●所 奏(演出家・文学座所属。新進気鋭の演出家として将来が期待されている。) ●松岡泉(舞台美術家、フリー。2009年伊藤熹朔新人賞受賞) ●前田照夫(照明家、劇団民藝所属。2014年度日本照明家協会賞舞台部門文部科学大臣賞大賞受賞) ●緒方規矩子(舞台衣裳家、フリー。1978年伊藤熹朔賞受賞、2006年朝日舞台芸術賞特別賞受賞、14年日本新劇製作者協会賞受賞、19年度文化庁長官表彰) ●岩田直行(舞台音響家、劇団民藝所属) ●深川絵美(劇団民藝演出部所属) ●白石珠江(劇団民藝演技部所属) ●仲野愛子(劇団民藝演技部所属) ●久保紗綾(劇団民藝演技部所属) ●佐々木郁美(劇団民藝演技部所属) ●長木 彩(劇団民藝演技部所属) ●日高里美(劇団民藝演技部所属) ●増倉祐美(劇団民藝演技部所属) ●加塩まり亜(劇団民藝演技部所属) ●清水川千紘(劇団民藝演技部所属) ●加來梨夏子(劇団民藝演技部所属) ●高木理加(劇団民藝演技部所属) ●金井由妃(劇団民藝演技部所属) ●石巻美香(劇団民藝演技部所属) ●神 敏将(劇団民藝演技部所属)</p>			
	<p>※女学生役等は一部来年度新規配役するため変更があります。</p>			